

県外派遣報告書

審判員名	小柳 優紀	所属	U-12
大会名	第41回関東ミニバスケットボール大会		
期間	令和2年1月3日～1月5日		
会場	日本工学院八王子専門学校八王子キャンパス 府中市立本宿体育館 府中市立府中第七中学校		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
1月3日(金)	審判会議	立川ホテル会議室	
1月4日(土)	大会1日目	日本工学院八王子専門学校八王子キャンパス	
1月5日(日)	大会2日目	府中市立府中第七中学校	
会議 講義 内容			
<p>講師 一般社団法人東京都バスケットボール協会 審判委員会 副審判長 嶋崎 貴氏</p> <p>講義 一般社団法人東京都バスケットボール協会 審判委員会 副審判長 嶋崎 貴氏 テーマ「2POメカニクスとコミュニケーション」 「2POメカニクス」と「コミュニケーション」について講義をいただいた。2POメカニクスでは、以前の四原則の重要性は維持・進化しながら現在のIOTがあることについて、判定に必要な動きや見方について一つ一つ話して下さった。その中でもリードの動きについて大きく取り上げ、エリア6への移動、それに伴うリスク、EOQ・EOGの重要性について丁寧な説明をいただき、明日以降の試合を想像しながら判定に対しての重要なことを再確認することができた。また、「審判-審判、審判-指導者、審判-選手とのコミュニケーションの取り方」についての話がとても印象に残った。相手審判に対してはヘルプやセカンドオピニオンのこと、指導者に対してはショート&クリアでPOCをしっかりと把握しながら見えた事実を伝えることなど、例を挙げながら話して下さり、よい試合を作り上げてくためにコミュニケーションの重要性を強く感じた。</p>			
実技			
担当試合	期 日	1月4日(土)	(男子) 女子
	対戦カード	マジック(東京都) VS 牛久(茨城県)	主審 (副審)
	相手審判	荻原 悠太 氏 (神奈川県)	
ミーティング内容		主任 嶋崎 貴 氏 (本部)	
<p>一試合を通して、リード・トレイルともに中に入りすぎて判定できなかったもの、45度アングルの意識が甘く、プレーの始まりから終わりまでを見切れないものがあった。クロックの管理を自分のプライマリーのところではっきりと示せるようにする。タイムアウトの請求があった時に時間が流れてしまっていた。ショットが入った時に訂正できるようにクロック管理をしっかりする。また、EOQ・EOGのところ、際どいプレーがあった時に相手審判との協力を密にしながら、自分のプライマリーであった場合ははっきりと示せるようにした方がよい。</p>			

実技				
担当試合	期 日	1月4日(土)	男子	女子
	対戦カード	向台(茨城県)	VS	寺尾(群馬県)
	相手審判	内藤 教子 氏 (山梨県)		
ミーティング内容		主任 出嶋 博史 氏 (東京都)		
<p>ブロックショットにいったプレイヤーの手や体が接触があるかないかの見極めがもう少しできるとよい。また、ゲームが進むにつれてお互いに熱くなっていき、DFの時に手や体を使い始め、そのDFが正当なDFか、それとも不当なDFかしっかりと整理をできるとよかった。</p>				
実技				
担当試合	期 日	1月5日(日)	男子	女子
	対戦カード	高崎北部(群馬県)	VS	光華女子(東京都)
	相手審判	平 公一 氏 (栃木県)		
ミーティング内容		主任 宇田川 晶彦 氏 (神奈川県)		
<p>一試合を通して、お互いに一定の基準で判定し続けたことはよかった。その中で、インテグリティに関して、両ベンチから審判の判定に対して発言が見られた。その時に言わせっぱなしにしないで、しっかりと対応をしなければならなかった。取りこぼしてしまったプレーに対して、自分がどう見ていたか、プレーの始まりから終わりまで、試合の中で修正をしながら少しでも取りこぼしを少なくできるようにしていけるとよい。リード、トレイルでステイして見ている時間が長かったため、次のプレーに少し遅れてしまうケースがあった。</p>				
実技				
担当試合	期 日	1月5日(日)	男子	女子
	対戦カード	塩山(山梨県)	VS	ALL AZUMA(群馬県)
	相手審判	宇田川 晶彦 氏 (神奈川県)		
ミーティング内容		主任 上杉 侑里子 氏 (東京都)		
<p>インテグリティに関する事で、コーチから選手に対して周りの人が聞いていても違和感のあるものにはしっかりと判定し、取り上げなくてはいけない。自分が取り上げたものでPOCをしっかりと確認し、こだわりを持って判定ができるようになることよい。クロスコールになってしまった場面もあったので、今のマニュアルをしっかりと理解する。トレイルプライマリーにボールがある時にリードプライマリーの選手のことを把握し目を切らないようにする。</p>				
全体の感想				
<p>二度目の県外派遣、初めての関東ミニバスケットボール大会に参加させていただき、夏に参加させていただいたスポ少関東大会とはまた違う多くのことを三日間で学ぶことができました。嶋崎貴氏のレクチャーで「正しい情報を持っていないと正しく見えてこない」。バスケにおいて、正しいルール・メカニクスの理解がなければ、正しくプレーが見えてこない。2POメカニクス、コミュニケーションの二つの内容を取り上げてご講義いただき、もう一度ルール・メカニクスについて一つ一つしっかりと理解を深めて、今後の審判活動に取り組んでいきたいと強く思いました。今回の開催地であった東京都の皆様には、細部にわたる心温まるご配慮をいただき、三日間大変お世話になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。そして、このような貴重な機会を与えてくださった小泉委員長をはじめとする埼玉県U12審判委員会の皆様と、日頃より活動をご指導して下さる皆様に深く感謝申し上げます。今回の関東大会で学んだ多くのことを生かし、今後も精進して参りますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。</p>				